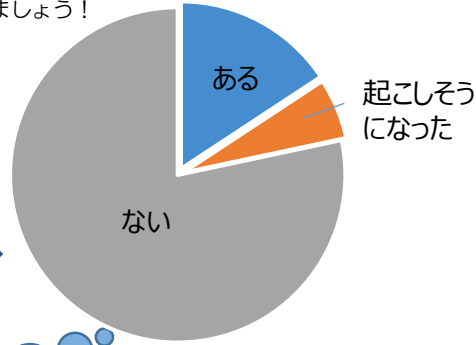


おうちでできる！ 子どもの事故予防

子どもは運動機能の発達とともに、いろいろなことができるようになります。
その一方で、様々な事故にあつおそれも・・・。
月齢に多い事故やその対策を知り、事故を未然に防ぎましょう！

1～4歳の死因（全国）

	死因
第1位	先天奇形、 変形および染色体異常
第2位	不慮の事故
第3位	悪性新生物
第4位	心疾患
第5位	肺炎



R5年度乳幼児健康診査受診者健診票結果より

R4年厚生労働省人口動態統計ホームページより

久留米市在住の方の
約5人に1人は
事故を経験したことがある
もしくは
事故を起こしそうになったことがある！

1歳6か月頃に起こりやすい事故と対策

交通事故



ひとり歩きが出来るようになると大人が予期せぬ行動を取ることが多くなってきます。

- 外出時は・・・
- 子どもと歩く時は手を繋ぎ、**白線の内側**を歩く。
- 歩道では大人が**道路側**になるように歩く。
- 車線越しに子どもに声をかけないように。



溺水



1歳児は体に対して頭が重く、浴槽を覗き込んだ際に転落しておぼれることも。。。

- 入浴後は早めに浴槽の**お湯を抜く**ように。
- 浴室に**外鍵**をつけて子どもが入れない工夫を。



→夏にビニールプールなどを使用する際は、必ず大人が付き添い、子どもから目を離さないように。

誤飲・窒息

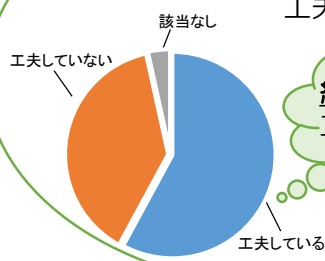
1歳児は手が届く範囲(①)と台の高さ(②)を足した長さが、**約90cm**とされています。

- 子どもが物を取れる範囲を確認し、置く物には再度注意をしてください。



- 食事では気管支に入りやすい硬い豆やナッツ類は3歳頃まで控えましょう。
- おもちゃの購入時や利用時は、商品の対象年齢に注意を。

久留米市在住の方に聞いてみた！
「浴室のドアを子どもが開けられない工夫していますか??」



約半数以上の方が工夫していると回答！